

富士山の展望が売りの縦走路を歩く
今倉山・二十六夜山

実施日 2019年11月2日(土)

天候 晴れ

リーダー 中村 友子

参加者 涌井良明、白石恵美子、石附智江、渋谷京子、遠井謙策、中村友子、石原勝正、宇野輝代、瀧澤きよの、峯川弘子、G(佐藤奈都子) 計11名

費用 3,184円(高尾駅起算)

タイム 高尾駅(8:43)都留市駅(8:43~9:15)道坂遂道(9:45~9:50)今倉山東峰(11:00~11:10)松山(11:45~12:10)二十六夜山(13:05~13:13)芭蕉月待の湯(14:55~15:50)🚌(15:54~16:27)都留市駅

昨秋と同じ天候不順で何回も不催行続きだったがやっと秋晴れ。気持ちの良い山行となった。

道坂遂道で下車、最初から急登が始まる。まもなく尾根に突きあたり、右方面は御正体山へ。我々は左方面の今倉山へ進む。



紅葉はまだ早いが今綺麗な年になりませんか？…急登が続き今倉山山頂にコ

スタイル内で登頂。(すごーい！) 残念な事に天気は最高ながら霞んでいて富士山は見えない。写真撮り先へ。ここからは尾根歩きになるので、気持ちはルンルン。見過ごしてしまいそうな今倉山西峰を通過し西ヶ原。ここから左に道

坂遂道方面に下る道があるがかなり危険路なのでお勧めできない。(中村が過去に通って大義だった) 松山、又の名を赤岩に到着すると3



60度の展望、富士山は見えない。のんびり昼食タイムとした。二十六夜山まで登ったり下ったりの登山道

は至極歩き易い。やはり山頂からも富士山は見えず、一日中通して見えなかった。タイトル通りいかなかった。(残念)



ここで予定していたバスに確実に乗車できしかかもお風呂の時間取れるかも？となり富士山も見えないことから休憩そこそこに下山する事になった。足元注意で急坂を進むと仙人水。岩の裂け目からトクトクと水が流れ出ている。飲んだ人はきっと長生きできるでしょう。その水が足元から沢に向かって仙人の髭の様に筋に流れ落ちている。誠に圧巻です。暫く進むと先程の髭の先端に着き見上げる事になる。ここからは先日来3回の大雨の影響なのか悪路に変わった。更に進むこと1時間弱で芭蕉月待の湯に到着、本日の行程は無事終了となり、風呂に入る入らぬは自由で当初予定のバスに全員乗車し都留市駅に向かった。



皆様、協力有り難う御座いました。今流行りのワンチームで山行できました。次回又ワンチームで楽しみましょう！

(記・中村 友子)

(写真提供：涌井良明/石原勝正)